

「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」に係る「特別な注意の呼びかけ」の終了について

気象庁は、8月8日に日向灘で発生した最大震度6強の地震と南海トラフ地震との関連を調査し、「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」を発表しておりましたが、臨時情報の発表から1週間が経過し、地震活動や地殻変動に特段の変化が観測されなかったことから、8月15日17時をもちまして、「特別な注意の呼びかけ」を終了しました。

「特別な注意の呼びかけ」が終了しても、大規模地震の発生の可能性がなくなったわけではないことに留意してください。

南海トラフ地震は高い確率で起こるとされているため、引き続き日頃からの地震への備えの確認(避難場所・避難経路・安否確認手段・家具固定・非常持ち出し品の確認など)をお願いいたします。